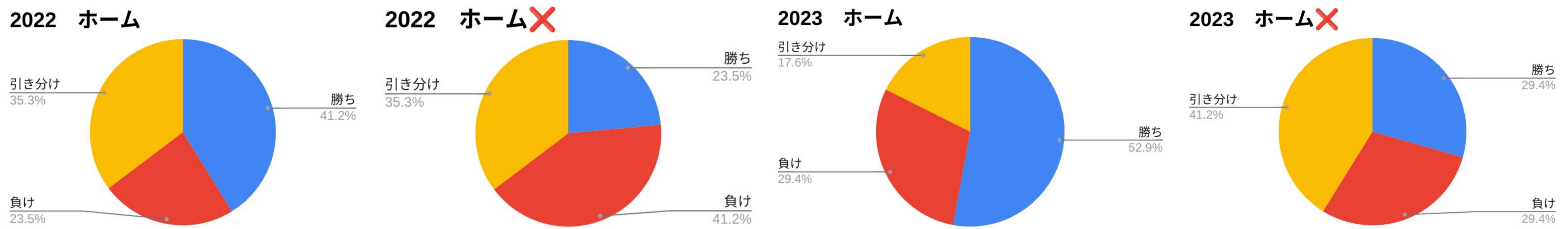


# コンサドーレ札幌の勝敗と試合会場の関係

札幌旭丘 班名:ドーレちゃん メンバー:片倉 寧々、太田 莉奈、上野 はな、佐藤 裕美、内田 歩里

## 【仮説】コンサドーレ札幌の勝敗に試合会場が関係しているのではないか

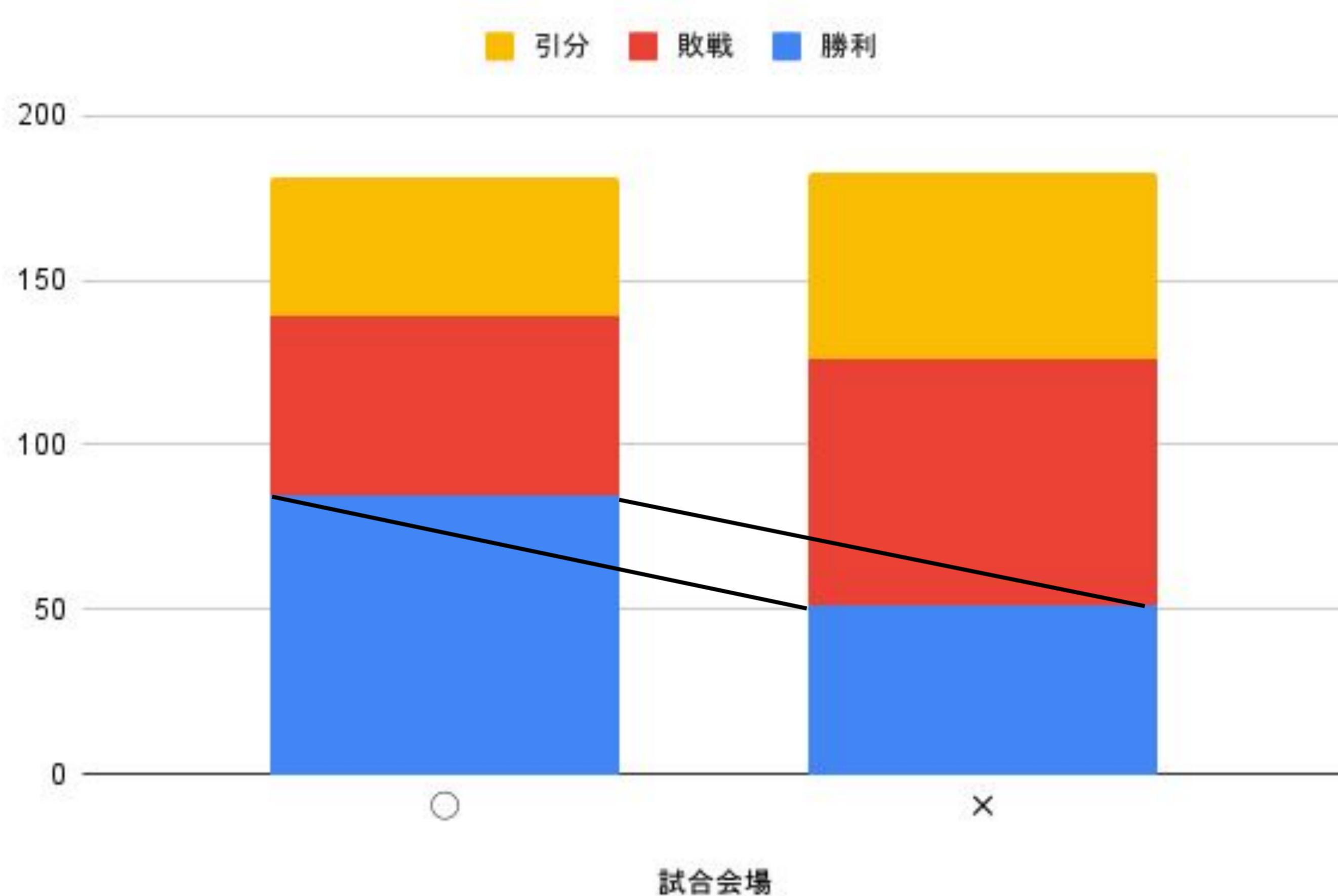
### 【研究①】仮説について近年の試合のオープンデータから考察する



○ホームで試合をしたとき:2022年勝率17.7%UP、2023年勝率23.5%UP  
→ホームで試合をしたときの方が有利であり勝算が高いのでは?

### 【研究②】ホームと勝率の関係をオープンデータから導く

試合会場と勝敗の関係



〈結果〉

ホーム×:勝利数85 敗戦数54

ホーム○:勝利数51 敗戦数75

上記の数値から、ホームで試合をしたときの勝利数は著しく増えることがわかった。

↓  
なぜホームで試合をすると勝率が高いのか?

- ・慣れている環境
- ・移動による疲労
- ・安心感、安定感
- ・気候
- ・試合時の自チームの観客数の割合

### 【要因①】試合環境

- ・慣れている環境  
→体を動かしやすい
- ・ホーム側が散水の有無やタイミング、量を調節できる  
→自分たちに有利に決定可

### 【要因②】移動の負担

- ・長距離移動  
→疲労が蓄積する
- ・移動の負担が少ない  
→コンディションを調節しやすい  
→体力的に余裕がある

### 【要因③】応援による心情の変化

- ・地元ファンからの熱心な歓声や雰囲気  
→相手チームへのプレッシャー
- ・ファンからの応援  
→自己効力感が高まる  
→より良いパフォーマンスの発揮

### 【結果】

ホームの方がアウェイより勝利数・勝率が高いことが研究①②のグラフから確認できた。これは、慣れた環境でプレーできること、観客の応援による心理的効果、移動による疲労の少なさ、気候やピッチへの適応といった要因が影響していると考えられる。

### 【今後の展望】

今回の研究から、ホームアドバンテージの存在を実証できた。しかし、簡単な研究内容になってしまったため、今後は、この結果を踏まえてアウェイで戦うときに勝率の上がる戦略や、アウェイで対応しやすくなるトレーニング方法などを研究していきたいと考えている。

参考文献

<https://www.football-lab.jp/sapp/match?year=2018>

[https://news.ksb.co.jp/article/15965379#google\\_vignette](https://news.ksb.co.jp/article/15965379#google_vignette)

[https://www.venex-j.co.jp/recovery\\_lab\\_magazine/rest/detail/20221215.html](https://www.venex-j.co.jp/recovery_lab_magazine/rest/detail/20221215.html)